

KAKEN

科学研究費助成事業データベース

生まれ変わって一周年。
生まれ変わりました。

ライフサイクルの可視化

研究課題のライフサイクルが見えるよう、研究課題ステータス（採択、交付、完了等）を追加。また従来の報告書に各種評価情報を追加し、わかりやすく表示しています。

オープンアクセス対応

科研費の報告書の入力項目に、オープンアクセスおよび謝辞記載の有無が追加されました。これに対応した表示やリンク追加を行っています。

オープンなライセンス

収録されている情報は、「文部科学省ウェブサイト利用規程」(CC-BY 互換)に基づいて利用することができます。

検索機能を充実

検索結果からの絞り込み機能を追加しました。また、英語で検索できる項目を増やしました。

API 提供

検索結果からのデータ出力に加え、API 対応により各機関でのデータ利活用を促進します。

研究助成事業の統合データベースへ

当面は KAKEN と JST プロジェクトデータベースそれぞれの検索インターフェイスを提供しますが、助成機関をまたいだ横断検索を視野に入れたシステム設計を行っています。

update

数字で見る KAKEN。

研究課題 82 万件以上 成果文献 700 万件以上
報告書・評価 120 万件以上

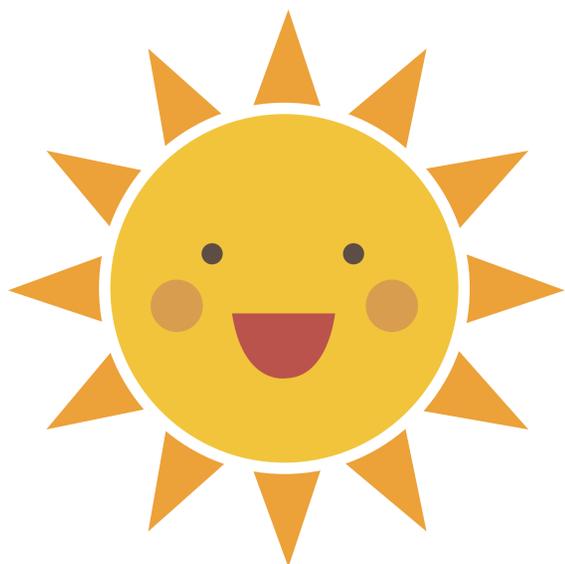
研究者検索（試行）ができるようになります。

JST プロジェクトデータベース システムを提供しています。

- ・ さきがけ、CREST、ERATO などの JST ファンディング事業
- ・ 約 27,000 件の研究領域、研究課題

JAIRO Cloud

応援します。



IRの誕生も発展も、まるごと応援

IRの構築・運用を支援することで、機関の学術成果（学術雑誌論文などのコンテンツ）の収集・管理・発信を後押しします。

他のシステムとの連携も、手広く応援

IRに収集されたコンテンツを多くのシステムで利用できるようにし、いつでもだれでもコンテンツを利用できる学術情報流通の推進に取り組んでいます。

IRコミュニティの形成も、じっくり応援

日本国内のIRを持つ機関が協力し合える体制づくりを目指しています。

学術機関リポジトリ。

update 数字で見る JAIRO Cloud。

参加機関 **499** 機関 **103** 機関

2017年3月時点
内、構築中

学術機関リポジトリの構築・運用をもっと簡単・便利に。システム保守や運用負担がなく、コンテンツ登録やオリジナリティある機関サイトの作成も簡単です。

CiNii

学術情報のプラットフォームをひとつに。

CiNii 日本の論文をさがす
Articles

update 数字で見る CiNii。

論文データ **1,970** 万件以上

CiNii 大学図書館の本をさがす
Books

update 本文情報への
到達率向上実施中。

CiNii Books から本文情報への到達率向上を実施中。「全国遺跡報告総覧」
「HathiTrust」（公開済）、「NDL デジタルコレクション」など続々。

書誌データ **1,180** 万件以上

図書館所蔵データ **1 億 3,200** 万件以上

CiNii 日本の博士論文をさがす
Dissertations

update 全文検索開始。

CiNii Dissertations の全文検索を開始しました。

博士論文データ **62** 万件以上

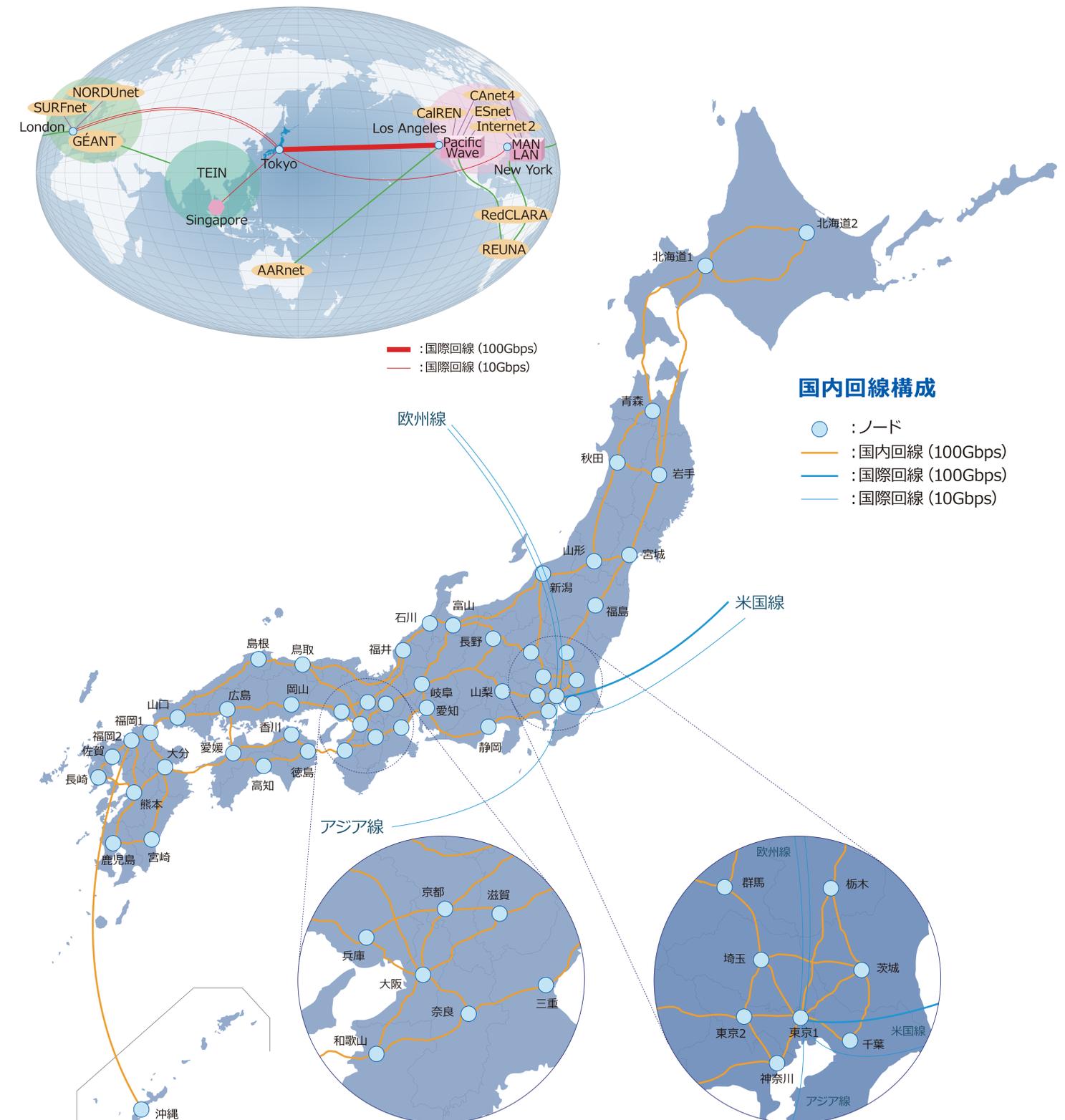
論文本文 **15** 万件以上

共に考え共に創る学術情報基盤を。

日本全国の大学・研究機関等の学術情報基盤として構築・運用されている情報通信ネットワーク。教育・研究に携わる数多くの人々のコミュニティ形成を支援し、多岐にわたる学術情報の流通促進を図るために、全国にノード（ネットワークの接続拠点）を設置し、大学・研究機関に対して先進的なネットワークを設計・提供しています。

また、国際的な先端研究プロジェクトで必要とされる国際間の研究情報流通を円滑に進められるように、米国や欧州をはじめとする多くの海外研究ネットワークと相互接続しています。クラウドやセキュリティ、学術コンテンツを全国 100G ネットワークで有機的につなぎ、800 以上の大学等にハイレベルな学術情報基盤を提供します。

海外研究ネットワークとの相互接続





大学のクラウド利活用をサポート。

学認クラウド 導入支援サービス

大学・研究機関のクラウド導入サポート

<http://cloud.gakunin.jp/>

大学・研究機関向けのクラウドサービスを、もっと選びやすく、もっと使いやすく。学認クラウドは、このような世界の実現にむけて大学・研究機関、クラウド事業者、NII、三者の協働により取り組み、学術情報環境の高度化を目指します。



クラウド利活用セミナー：

研究・教育のクラウド利用シーンを想定したセミナーをシリーズ化



チェックリスト：

大学がクラウドを導入するための支援サービスとして、チェックリスト（信頼性、セキュリティ、契約条件等）を策定し、チェックリストに基づくクラウド（事業者・サービス）の検証結果を大学に提供。クラウドサービス調達における課題整理と解決策を検討。

学認クラウド 導入支援サービス



- ◎ チェックリスト回答の参照
- ◎ 個別相談の実施
- ◎ その他（情報共有・ワークショップなど）
- ◎ スタートアップガイドの参照
- ◎ クラウド利活用セミナーへの参加

◎ 参加機関のみ利用可能

- ◎ 大学・研究機関へのチェックリスト回答提供
- ◎ 大学・研究機関のニーズ把握
- ◎ その他（情報共有・ワークショップ）

◎ 参加事業者のみ利用可能

2017年度
Coming
Soon

クラウドゲートウェイ

研究教育に必要なクラウドサービスにワンストップでアクセスするためのポータル機能を提供

2018年度
スタート
(予定)

オンデマンドクラウド構築サービス

SINET5のネットワーク機能を活用することにより、大学キャンパスやクラウドを高速かつ安全に接続するサービス

available

SINET クラウド接続サービス

SINET5に直結した商用クラウドサービスを SINET 加入機関に提供。



ID連携で学術環境の高度化を加速。

学認 GakuNin

学術認証フェデレーション

<https://www.gakunin.jp/>

これまで Web アプリケーションごとにあった ID とパスワードを一元的に管理する機関の認証システムを構築することで、学内サービスのみならず、商用電子ジャーナル等も含めた認証のワンストップサービス化を実現します。

覚える ID・パスワードは 1 種類だけ！
その ID を入力するのは毎回一度だけ！
学内外問わず自宅でも外国でも使える！
特別なソフトウェア（VPN 等）は不要！



電子証明書発行サービス

UPKI

<https://certs.nii.ac.jp/>

NIIでは、2015年1月より「UPKI電子証明書発行サービス」を事業化しました。本サービスは、有償の事業サービスとして、大学等の学術研究機関に提供しています。

サーバ証明書：
発行枚数制限なし、組織の規模によった金額設定。追加ドメインはドメイン単位に課金。
クライアント証明書・コード署名用証明書：
普及啓蒙フェイズで当面利用。

